

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月12日

上場取引所 大

上場会社名 元旦ビューティ工業株式会社

コード番号 5935 URL <http://www.gantan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 船木 亮亮

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 室岡 正己

TEL 0466-45-8771

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,764	15.1	△9	—	△32	—	△75	—
24年3月期第2四半期	3,269	△10.2	△156	—	△188	—	△201	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△9.79	—
24年3月期第2四半期	△26.23	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
25年3月期第2四半期	6,760	—	1,846	—	27.3	240.61
24年3月期	6,619	—	1,937	—	29.3	252.45

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,846百万円 24年3月期 1,937百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	13.1	360	13.4	300	21.8	180	8.1	23.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	7,716,063 株	24年3月期	7,716,063 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	40,216 株	24年3月期	39,742 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	7,676,050 株	24年3月期2Q	7,677,937 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における日本経済は、復興関連投資やエコカー補助金再開の効果はあるものの、海外経済の減速や日中摩擦を受け、景気の足踏状態ないしは後退局面にはいりました。

また、建設業界においては、2011年度第3次補正予算の執行が本格化したことから、東日本大震災の被災地を中心に公共投資が増加しており、市場環境は緩やかな回復方向にあるものの、企業収益の下振れなどを受けて民間設備投資の足取りは弱いものでした。

このような状況のなか、当社は地球環境保全に貢献できる太陽光発電屋根や、従来の金属屋根では対応できなかったビル・マンションへの防水屋根のほか、高機能・高品質屋根の普及に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,764百万円（前年同期比15.1%増）となり、その内訳は製品売上高が2,320百万円（前年同期比18.5%増）、請負工事高が1,444百万円（前年同期比10.1%増）となりました。

損益面におきましては、営業損失は9百万円（前年同期は156百万円の損失）、経常損失は32百万円（前年同期は188百万円の損失）となりました。また、特別損失として、投資有価証券評価損を55百万円計上した反面、繰延税金資産の増加による法人税等調整額26百万円を計上したことから、四半期純損失は75百万円（前年同期は201百万円の損失）となりました。

なお、当社の売上高は建設業界固有のマーケット特性により、事業年度の後半に著しく増加する傾向にあり、よって、当第2四半期の営業利益・経常利益及び四半期純利益はマイナスになっております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ140百万円増加し6,760百万円となりました。その主な要因としては、債権回収により売上債権が75百万円減少、未収入金が65百万円減少した反面、今後の売上高増加見込に伴い、たな卸資産が303百万円増加したことなどによります。

負債合計は、仕入債務の支払により492百万円減少しましたが、借入金で運転資金の借入れ等により820百万円増加したことなどにより、前事業年度末に比べ231百万円増加し4,913百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払い15百万円及び当第2四半期累計期間の四半期純損失の計上の影響により、前事業年度末に比べ90百万円減少し1,846百万円となり、自己資本比率は27.3%になりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の業績は、当初の年間受注見込額のうち、今期は第2四半期累計期間に売上計上された物件が多く、前年同期に比べ増収増益となっております。なお、通期の業績予想につきましては、平成24年5月11日付「平成24年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	385,220	359,639
受取手形及び売掛金	1,338,338	1,334,288
完成工事未収入金	643,998	572,564
製品	290,640	402,065
仕掛品	8,807	8,987
未成工事支出金	77,704	138,266
原材料	461,156	592,902
その他	310,867	303,524
貸倒引当金	△2,601	△2,460
流動資産合計	3,514,132	3,709,778
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	582,483	563,309
機械及び装置(純額)	211,491	190,684
土地	1,795,133	1,795,133
その他(純額)	102,395	126,164
有形固定資産合計	2,691,503	2,675,292
無形固定資産	27,614	42,079
投資その他の資産		
その他	546,080	492,422
貸倒引当金	△159,461	△158,922
投資その他の資産合計	386,618	333,500
固定資産合計	3,105,737	3,050,871
資産合計	6,619,869	6,760,650
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,152,688	1,613,389
工事未払金	244,843	291,340
短期借入金	843,257	1,442,372
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
未払法人税等	29,367	17,256
製品保証引当金	36,272	38,271
その他	313,402	244,407
流動負債合計	3,654,831	3,682,037
固定負債		
社債	145,000	127,500
長期借入金	551,860	773,610
退職給付引当金	311,331	316,658
その他	18,954	13,902
固定負債合計	1,027,146	1,231,670
負債合計	4,681,977	4,913,707

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,266,921	1,266,921
利益剰余金	686,684	596,124
自己株式	△15,482	△15,640
株主資本合計	1,938,123	1,847,405
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△231	△462
評価・換算差額等合計	△231	△462
純資産合計	1,937,891	1,846,942
負債純資産合計	6,619,869	6,760,650

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	3,269,777	3,764,790
売上原価	2,344,015	2,581,190
売上総利益	925,762	1,183,600
販売費及び一般管理費	1,082,406	1,192,985
営業損失(△)	△156,644	△9,385
営業外収益		
受取配当金	3,021	4,521
仕入割引	1,336	1,246
その他	3,265	5,805
営業外収益合計	7,623	11,573
営業外費用		
支払利息	22,592	16,852
手形売却損	5,886	7,757
その他	10,715	10,543
営業外費用合計	39,193	35,153
経常損失(△)	△188,214	△32,965
特別損失		
固定資産除却損	15	—
投資有価証券評価損	—	55,302
特別損失合計	15	55,302
税引前四半期純損失(△)	△188,230	△88,268
法人税、住民税及び事業税	13,182	13,126
法人税等調整額	—	△26,187
法人税等合計	13,182	△13,061
四半期純損失(△)	△201,412	△75,206

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。